

日本ファブテックが携わった主な東京都内の橋

番号	工 事 名	型 式	全長(m)	架 橋 場 所	完成年	画像
1	五反田駅乗越跨線橋	鋼ラーメン橋	32.8	品川区西五反田	1928	
		当社が手掛けた初めての橋で、都内の鉄道橋では初めての門型ラーメン構造の橋です。池上線は、五反田駅を“乗り越し”て白金・高輪・品川・国分寺方面につながる計画でした。				
2	中里橋	下路式鋼床版桁橋	18.7	北区中里	1954	
		山手線の田端駅-駒込駅間の線路を跨ぐ日本初の鋼床版の橋です。山手線で唯一の踏切や湘南新宿ラインを跨いで架かっています。				
3	峰谷橋	中路式アーチ橋	125.0	奥多摩町留浦	1957	
		奥多摩湖に架かる橋で、日本最長の中路式アーチ橋です。この橋は、その形状から“元祖恐竜橋”の呼び名があるとかないとか。				
4	北氷川橋	鋼ラーメン橋	84.5	奥多摩町氷川	1964	
		町役場裏の日原川に架かる橋です。トラス桁と方杖桁の構造を併せ持った日本で唯一の橋としても知られています。				
5	竹芝橋	鋳桁	40.0	港区芝浦	1971	
		新芝浦運河にかけられた橋。橋名は、更級日記の“竹芝故事”に由来しています。				
6	浜松町二線橋	フィーレンデール橋	65.6	港区海岸	1982	
		浜松町駅の線路上を跨ぐ人道橋です。桁には、メンテ不要の耐候性鋼材を使用しています。				
7	かつしかハープ橋	斜張橋	455.0	葛飾区東四つ木～西新小岩	1986	
		世界初の“S字曲線斜張橋”として有名な橋です。楽器のハープに似た外観をしていることから、この愛称が付きました。				
8	立日橋	箱桁	417.0	立川市柴崎町～日野市日野本町	1989	
		多摩川に架かる鉄道道路併用橋です。道路橋の部分が開通した後、2000年に道路橋上にモノレール部分が開通しました。				
9	調布橋	逆ローゼ橋	113.0	青梅市千ヶ瀬～長淵	1994	
		かつて、この地が“調布村”であったことから、この名が付けられました。“青梅の赤橋”と呼ばれた先代の橋(昭和6年竣工)も当社で手掛けました。				
10	豊洲大橋	鋼床版V脚箱桁	550.0	中央区晴海～江東区豊洲	2008	
		日本最大のクレーン船“海翔”によって、“大ブロッカー括架設”で架けられました。橋の一般供用は環状2号線が開通した2018年のことで、竣工から10年後のことでした。				

参考書籍:「東京の橋 100選+100」(紅林章央 著)都政新報社

当社の発祥地は深川(現在の東京都江東区木場)であり、東京都港区芝浦に1972年まではメイン工場が、そして2010年までは本社がありました。





当社は東京都内の多くの橋に携わってきましたが、ここには都内で当社が施工した橋の中から“知る人ぞ知る橋”を掲載しました。

ここに掲載したほかにも、辰巳高架橋、平井橋、連光寺橋、奥本戸橋、汐見橋、舞浜大橋、荒川橋りょう、新加平橋、花川戸橋、多摩大橋、潮路橋、高砂高架橋、渋谷架道橋、月島橋、八千代橋、夕風橋、五色橋、高浜運河橋、汐路橋、港橋など、当社施工の橋名を挙げたら際限がありません。

「あの橋が抜けているのは納得がいかない!」という方もおられるかもしれませんが、今回は“主な橋”を掲載したということで、ご理解願います。

日本ファブテックが携わった主な東京都内の橋

(その他)

二子橋	<p>鉄桁橋</p> <p>440.0</p> <p>世田谷区玉川3丁目 ～川崎市高津区瀬田</p> <p>1925</p>	
	<p>1966年までは玉電(東急田園都市線の前身)が走る鉄道道路併用橋でした。その後は道路専用橋となり、当社は1996年の橋脚補強工事に携わりました。</p>	
佃大橋	<p>鋼床版箱桁橋</p> <p>476.3</p> <p>中央区明石町～佃1丁目</p> <p>1964</p>	
	<p>1964年の東京オリンピック開催に合わせて隅田川に架けられた橋。当社は、2016年に本橋の長寿命化工事に携わりました。</p>	
レインボーブリッジ	<p>吊橋</p> <p>798.0</p> <p>港区海岸3丁目 ～台場1丁目</p> <p>1993</p>	
	<p>東京で最も有名な橋といえば、この橋ではないでしょうか。お台場からバックに東京タワーを従えた風景は、現在の東京を代表する景観です。</p>	
東京ゲートブリッジ	<p>トラスボックス複合構造橋</p> <p>2,618.0</p> <p>江東区若洲～江東区青梅</p> <p>2012</p>	
	<p>東京の海の玄関口に架かる橋です。2頭の恐竜が向かい合っているように見えることから「恐竜橋」とも呼ばれます。</p>	